

カミノトピックス



2月14日
バレンタインデー

夢をたくせる乗り物

今回は、北広島市内にある『広島大谷幼稚園』様をご紹介します。
昭和45年に北広島団地（旧 広島町）時代に宅地造成が始まり、昭和48年頃から、高瀬園長様が「北広島団地への幼稚園設立」に向けて準備を進めて、翌年4月に開園されました。当時の園児数は130名余り3学級からのスタートでした。その後、北広島市内も年々人口増となり、園児も増加傾向でしたが、時代の流れで少子化が現状です。
私も、以前から園児用バスが気になっており、導入する経緯を聞かせて頂きました。平成17年に当時使用していた園児用バスの買替えを検討。そこで、職員の先生方から園児が日々幼稚園に通うのが楽しく又感動されるバスをと言う事で「きかんしゃトーマス」が候補として出たようですが、購入するとしても通常のバスとは違って高額でもありました。最終的には園児に「夢」を与えることで幼稚園生活の思い出として残ってほしいと、購入にいたったそうです。

広島大谷幼稚園様の教育目標として、「よい子・強い子・大谷の子」を目指しています。
①健康 ②人間関係 ③環境 ④言葉 ⑤表現を集団の遊びの中で快い感覚を豊富に体験した幼児の原風景がその後の人生を決めるとも言われます。又、国際化と日本の伝統文化の理解と体力作りで、専門家を招き「英会話」・「空手」・「水泳教室」を取り入れた保育をしています。

『教育の真髄は、「抱きしめること」、「つきはなすこと」そして「つれそうこと』』と大事な言葉をお聞かせいただき、私も親として、社会人として強く痛感しました。
この度はお忙しいところ大変ありがとうございました。
今日も幼稚園では、明るい園児の声でいっぱいです。

談：奥山



子供たちに人気の「きかんしゃトーマス」のバス。今日も夢をいっぱい乗せて走っています。



元気いっぱい、力いっぱい！！

『赤い羽根 ティーボール北の甲子園大会』についてご紹介します。「ティーボール」とは、野球に似たスポーツで投手がボールを投げる代わりに、ホームベース上に立てたティーにボールをのせてそれを打つものです。誰もが気軽に楽しめ全国で親しまれているスポーツです。

1995年「きたひろしまティーボール知的障がい者大会」として日本初の大会が、参加チーム障がい者8施設・450名でスタート。当初会場も北広島市内のグラウンドでした。年1回の大会を楽しみにしている参加者のために、また一層の思い出にと、主催者側のご苦労と、後援会、協賛団体・企業のご協力を得て、2002年第8回大会より会場が「札幌ドーム」となり、参加数56チーム・4,000名となりました。この年より、当社有志も大会ボランティアとして参加しています。ボランティア参加といっても、当日朝6:00から駐車場から会場内への誘導なのですが、屋外で早朝なので寒い時もありますが、参加者の皆さんが「おはようございます！」「ご苦労さまです」と、明るく元気に挨拶してくれます。「本当に大会を楽しみにしているんだなあ」と実感するとともに、「挨拶はとても温かい」ものであり、今まで感じていた寒さも吹き飛んでしまいます。大会テーマである「手をつなごう 心をつなごう」を教えてください。興味のある方、参加してみたい方はお問合せください。いい汗かきますよ！

談：ES 後藤



今年、知的障がい者チームと小学生チームによる交流試合が初めて行われ、熱戦をくりひろげられました。
置いてあるボールを打つのは簡単かと思いきや、割と難しい・・・。

北栄小スクールバンドのマーチング演奏やバントワリングの演技のアトラクションも。日本ハムのBB君の応援に！中学生・高校生のボランティアも活躍しました。

「雪国の冬」ならではの

今回は 2008.1.31~2.2 に開催される『2008 ふゆトピア・フェス in 千歳』をご紹介します。

すでにポスターやパンフレットを目にされた方も多いのではないのでしょうか。このフェアは、建設省（現：国土交通省）が昭和60年に提唱した「全国克雪・利雪シンポジウム・見本市」の開催に始まり、総合的な雪対策を考えるイベントとして年々その内容の充実が図られており、今回の北海道の開催で23回目を迎えます。テーマ「雪と仲良くすることは、地球と仲良くなることでした。」のもと、

- ・ふゆトピアシンポジウム（1/31 千歳市民文化センター）
- ・ふゆトピア研究発表会（2/1 ANA クラウンプラザ 千歳）
- ・ふゆトピア展示会（1/31~2/2 千歳市民文化センター）
- ・除雪機械展示・実演会（1/31~2/1 千歳中学校グラウンド）

冬と雪、寒さについて幅広く様々な企画が予定されており、「千歳川光と氷のオブジェ」（1/31~2/3）など関連イベントも盛りだくさんです。今回は本番に向けて厳しい寒さの中、アイスキャンドルづくりに励んでいる石狩川開発建設部千歳川河川事務所様にお邪魔しました。大変な作業の中にも食紅などで色づけした方がきれいなキャンドルができるのでは？と試行錯誤されている姿を拝見していると、1年の半分近くが雪国だからこそできる工夫、楽しみなどについて改めて考えさせられました。

談：E.S 国府田



→
バケツに水を張り
1晩置くと
キャンドル型に！



ご迷惑をおかけします。

昨年を象徴する漢字は「偽」。今年は明るい文字になるようにとと思っていた矢先、再生紙の配合率偽装が発覚し、当社取引メーカー全社で受注販売中止となっております。当社も環境保護の観点からエコ商品販売推進を行い、多くのお客様に再生紙をお勧めしご利用いただいております。



しかし今回の件で、自信をもってお勧めしていた商品がこのような事となり戸惑いを隠せないのが現状です。Vol.28でご案内したように3月より古紙配合率が変更になるとお話をしましたが、現時点では今後の対応が明確になっておりません。今しばらくご迷惑をおかけしますが、ご了承いただきたくお願い申し上げます。

又、昨年より重油高騰などにより値上げをお願いしました「ミニバレーボール」が2月より再度の値上げを実施いたします。重油高騰により、色々な商品が値上りしておりますが、これらにつきましても現状では安定した価格ではない為、恐縮ですが、再度のお願いをする場合も考えられます。今年は、現状を十分に把握し、皆様にご指示いただけるようなスピードある対応を心掛けていきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い致します。

談：JR・下畝



カミノ五十年の変遷(一)
カミノトピックスのご愛読ありがとうございます。又、日頃からのご厚情に感謝します。
当社もお陰をもちまして五十年の大きな節目の年を迎えております。(尙)滝川紙文具の五ヶ年と、大丸(株)カミノそして(株)カミノと社名が変わっての四十五年の通算五十年です。
最初の五年間の事を記します。(昭和33~38年)
その前に、叔父の経営する(株)滝川百貨店が、戦後アメリカ兵の駐留などの背景で開業。昭和二十五年朝鮮戦争開戦で千歳基地にオクラホマ米州兵師団が集結しました。日本人労務者を加えて一万五千人以上の急増です。猫の手も借りるの喩の如く、翌二十六年高校卒の私に要請があり手伝えることになりました。昭和二十七年に朝鮮38度線休戦となり米兵も減少。
ところが、駐留軍要員組合指定店となった滝川百貨店は、支店を増やす対応策が裏目となり苦境に晒されることになり、遂に大手問屋の助けを受ける事となり、昭和三十三年春に債権者の協議が始まり、その中の大手債権者の一社大丸藤井(株)は熟慮の末に別個の専門店の開業を提案。
そして甥の私が責任者となる(尙)滝川紙文具店がここに開業。恩人の小樽支店長池内作治氏(後に大丸藤井(株)副社長、産業功労で勲五等旭日賞受賞)の英断でした。大丸から一人派遣、二人新人採用の四名で開店。早速役所に学校に印刷所にと注文取りに駆け回ります。米軍の撤退跡地に自衛隊の諸々の部隊が編成され、現在の編成となる七師団、第一特科団、第二航空団の揺籃期に当たります。
一方、人口も急増し、因みに昭和三十年34千人、昭和三十三年47千人、昭和三十九年55千人となり、当然学校も増築・新設校の開校や、道立高校移転などが展開されて、商売も順調に業績を伸ばします。昭和三十四年に結婚した妻も内助の功を發揮しての五年。一応の目安としていた大丸の決済も三十八年十月に完了する事となりました。
叔父との約束実行も円満に運ばれて出向していた坂本君を新会社常務に迎え入れ、ここに大丸(株)カミノ新出発となります。



Kapass に、「滝川紙文具店」と名入れ温度計がありました。



創業当時の社屋(現、Kapass 店)

皆様のおかげで、創立50周年の年を迎えました。今年も『顧客喜点』でがんばります！！ご愛顧のほど、よろしくお願い致します。



2008年 1月31日 VOL. 31

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@rose.ocn.ne.jp